

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	災害や震災だけでなく、河川の氾濫等の水害についてもハザードマップを再確認し、マニュアルの見直しが必要である。	火災の避難訓練だけでなく、河川の氾濫や土砂崩れ等の風水害に備えたマニュアルの把握、訓練を実施する。	ハザードマップや災害対策マニュアルを全職員で見直し、訓練を行い、危険個所の把握に努める。また、運営推進会議等で消防や地域住民と適切な避難行動が出来るよう話し合う。	12ヶ月
2					
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。